中学校昼食サポート事業（素案）に対する意見公募まとめ

提出された意見数：１８件（８名）

NO.	趣旨	意見の概要	件数	市の考え方
1	給食の実施	・家庭の弁当は、保護者の経済面、食に対する意識及び忙しさの度合いが異なり、内容の格差が大きくなる。 ・給食は、計算された献立に基づいて調理されるので、栄養バランスのとれた食事を摂ることができる。 ・義務教育である中学校では、学校に給食室を作り、全員を対象にした給食を実施すべきだと思う。	３件	・本市では、家庭の弁当を通しての親と子のつながりを大切にし、又中学生の時期は食事量や体格の差が大きく、嗜好など個々の生徒の状況に対応するため、家庭の弁当を奨励してきました。 ・現状においては、様々な理由から簡単な昼食で済ませている生徒もおり、スクールランチの実施により栄養バランスのとれた安全な食事を提供することは、生徒の栄養補完はもとより、家庭の子育てにも寄与できると考えています。 ・中学校において給食を実施するには、多額の給食室建設費が必要となり、毎年相当金額の運営経費が見込まれます。 早期にしかも少ない経費で実施可能な対策としては、中学校昼食サポート事業が相応しいと考えています。
2	事業の推進	・例えば、週のうち、スクールランチの日と弁当の日を設ければ、より良い形で事業が実施できると思う。 ・弁当が作れない場合、パンとジュース等で昼食を済ませているときがあるので、是非利用したい。 ・家庭の事情で弁当を作ることが困難なので、早期に実施して欲しい。	３件	・家庭からの弁当持参方式を継続しながら、希望者の求めに応じて、専門業者の作った弁当を購入することを選択できる制度を基本に考えています。 ・１校で試行実施し、ニーズ及び効果等を把握したうえ、できるだけ早く、他校においても実施したいと考えています。

中学校昼食サポート事業（素案）に対する意見公募まとめ

NO.	趣旨	意見の概要	件数	市の考え方
3	内容の充実	・内容が偏らない日替りメニューにして欲しい。 ・生徒の体格差等に配慮し、量の増減ができるようにして欲しい。 又食べ残しは、衛生的に処分して欲しい。	２件	・主食と副食の栄養バランス良く構成された日替わりメニューとします。 ・大量調理ですので、個々の希望にすべて対応することはできませんが、ご飯の量の増減などは検討します。 残菜は、業者が責任を持って処分します。
4	食材の調達	・農薬や添加物をできるだけ使用していない地元の食材を使用して欲しい。 ・食物アレルギーのある生徒に配慮し、使用した食材を事前に表示して欲しい。	２件	・食材は、業者が調達しますが、できる限り安全な地元の食材を使用するように、業者と協議します。 ・教育委員会は事前に食材・栄養価等を確認し、業者が作成する献立表には、献立内容及び栄養価を表示します。
5	注文の方法	・当日の連絡で、注文の追加や取り消しができるようにして欲しい。 ・学校に現金をもっていくことは、紛失等のトラブルが心配なので、口座引き落としにして欲しい。	２件	・当日、注文数の変更ができるようにするためには、食券販売方式が適当と考えています。 ・トラブルを防ぐため、食券の販売方法及び時間などを検討します。
6	保護者負担	・１食 400 円程度では、１ヶ月８千円の負担となり、保護者にとっては、大きな負担となる。	１件	・価格については、購入者負担の立場から、利用し易いものとしたいと考えていますが、栄養バランスのとれた安全な内容とするためには、１食４００円程度は必要と考えています。

中学校昼食サポート事業（素案）に対する意見公募まとめ

NO.	趣旨	意見の概要	件数	市の考え方
7	食育の充実	・現在の中学生の食生活は、朝食の欠食をはじめ、栄養バランスの偏りや不規則な食事時間など様々な問題がが起こっており、保護者の指導が必要だと思う。 ・スクールランチだけに依存することのないように、学校における食育を充実させるべきだと思う。	２件	・本来、子どもへの「食」に関することは、家庭の役割が大きいと考えています。 ・学校における食に関する指導は、保健体育等の教科学習だけでなく、学校だより等により家庭への啓発を行うなど、学校全体で指導に取り組んでいきます。
8	検証の実施	・生徒全体のニーズ等を把握するため、アンケートは、全員を対象に実施すべきだと思う。 ・実施後に起こる問題を充分に把握すべきだと思う。 ・アンケートを実施して生徒・保護者の声を把握し、内容を充実させることにより、利用者も増えると思う。	３件	・今回のアンケートは、昼食に関する全般的な傾向を把握するため、全１１中学校で各学年１学級の抽出方式で実施しました。 ・今後、試行実施校において、さらに詳細なアンケートを実施するなどし、検証することが必要と考えています。 ・学校及び業者とも協議して、内容・方法等に問題があれば改善しながら、より良い昼食サポート事業をめざしたいと考えています。
	計		18件	